

久留米大学

御井図書館ニュース

No. 58 2005年6月1日発行

判決原本のゆくえ

法科大学院院長 東 孝 行

最近、判決は一般社会の日常生活に大きな影響をもつようになり、社会的関心も高くなっていると思われる。

ところで、皆さんに、「判決原本が50年経ったら廃棄されます。この世から消えます。」といったら驚かれるであろう。

しかしそれなら従来はどうだったか。裁判所における永久保存であった。

筆者は昭和39年に裁判官になり福岡地方裁判所に赴任したところに、先輩裁判官から判決原本は永久保存だから判決原本に名前を書くときはそう心得てしっかり署名押印しなさいと言われて、感激したものである。

以後筆者は20年余の間墨書により署名し、押捺する印鑑にも気を使ったものである。墨書の署名はさすがに昭和の終わり頃になると黒インクのペンによる署名に変えたが、使い慣れた万年筆でしっかり書くなど気を使ったものである。

ところが、最高裁は平成2年に保存場所の不足と利用が殆どないことを理由に判決原本の保存期間を50年と定め、平成6年から実施すると発表した。すなわち、判決原本は50年で裁判所からは廃棄されることになった。

これを聞いて個人的には寂しい思いがしたが、他面、庁舎が手狭であることは承知していたので、やむを得ないと受け止めた。

しかし、これを聞いた研究者の心ある人は驚き、その対応策を考えられたようである。結局有志の研究者の方々により検討され、とりあえず10の国立大学の法学部に引き取りそこで保管するということになり、最高裁との協議もまとまり、平成7年7月までに緊急措置としてこれら大学に移され、今日に至っており、さらに、司法資料保存施設を作る方向での提言がなされている。

判決原本は司法制度の文化遺産であり、その保存は裁判官の個人的感傷を超えた次元の問題であることはいうまでもない。今後、前記の提言が検討されるべきものであろう。

すべての大学の法学部のみならず、その他の学部の研究者、さらには広く国民もこれに重大な関心をもたれ、その永久保存の方向での検討が実を結ぶことを祈念したい。

なお、この問題に関しては、本学図書館所蔵の林屋礼二・石井紫郎・青山義充編・図説判決原本の遺産（信山社・1998年）を参照されたい。

「私の自由空間」

法学部国際政治学科3年 本庄美沙

みなさんはどのくらい図書館を利用されるだろうか。私は、ほぼ毎日、図書館に一度は寄る。図書館に行くというと本を読んだり、勉強したりという堅いイメージがあるかもしれないが、大学の図書館には自由な空間が存在している。私は私なりの図書館の利用を紹介したいと思う。

ご存知の方もいらっしゃるだろうが、図書館の1階の奥に雑誌コーナーがある。私は授業の空き時間によく利用している。そこには海外のものも含め多くの雑誌や新聞が並んでいる。1年生の頃は、表紙に堅そうな見出しがでている雑誌を見ると思わずその本から目をそらしていたが、興味本位で読んでみるとテレビでよく見かけるコメンテーターのコメントやインタビューが掲載されているものもあり、読みやすいものであった。今まで特に『文芸春秋』などは堅い本だと思っていたが、字も大きくわかりやすい内容で難しいものではなかった。最近であれば、ライブドアの堀江社長について専門家やジャーナリストらが独自の主張を展開しており、とても興味深い特集が多かった。また、海外雑誌は記事が全て英語で書かれているので、それだけで読む気をなくしていたが、『Time』は薄いし、文章も長々としておらず、写真も多くて読みやすい。『Time』が選ぶ2005年世界に影響を与えた人物100人に日本人としてトヨタの社長や宮崎駿さん2人が掲載されていた。海外雑誌を読むことによって、海外では何が話題になっているのか、また日本を海外という外の視点から見ることで新しい発見がある。私が毎月楽しみにして読んでいるのが『NATIONAL GEOGRAPHIC』である。この雑誌は非常におもしろい。名前の通り世界中の地理はもちろん、世界の自然環境や文化、歴史、科学などを紹介している。一番の見所は写真である。とにかく今まで見たこともない写真が多く掲載されているので、ページをめくるだけでも楽しい。図書館には英語版と日本語版の両方がそろっているが、特集がそれぞれ違うので比べてみるのもおもしろい。このように興味深い雑誌が分野を問わず多く置いてある。本を読むのが苦手な人にも雑誌コーナーはきっと気軽に利用できると思う。このコーナーが利用しやすいのは椅子と机だけがあるのではなく、中央にソファがあるからである。リラックスできる心地の良い空間がある。今の大学生活に図書館で過ごす時間をほんの少し加えるだけで、今までとは違ったことを知ることができ、充実した大学生活が送れると思う。図書館で自分なりの時間を過ごすことをお勧めする。

【平成17年度 御井図書館運営委員紹介】

御井図書館長	西土 純一 教授 (商学部)
文 学 部	遠山 潤 教授 狩野 啓子 教授
法 学 部	河内千栄子 教授 森 茂樹 助教授
経 済 学 部	宮松 浩憲 教授 朴 光淳 教授
商 学 部	野田 秋雄 教授 谷口 豊 助教授
大学院比較文化研究科	張 国興 教授 (法学部)
大学院心理学研究科	岩元 澄子 助教授 (文学部)
法 科 大 学 院	楠元純一郎 教授
ビジネス研究科	野田 秋雄 教授 (商学部図書委員長兼務)
健康・スポーツ科学センター	吉田 典子 助教授
外国語教育研究所	一瀬 陽子 講師

※ 附属図書館長 西土純一教授は御井図書館長を兼ねる。

【人 事 異 動】

下記のとおり異動がありましたのでお知らせします。

	旧	新
樽見 徹男	附属図書館事務部 御井図書課 課長	退職
畑田 しの	附属図書館事務部 御井図書課	退職

以上平成17年 3月31日付

熊谷まゆみ	附属図書館事務部 御井図書課 課長補佐	附属図書館事務部 御井図書課 課長
石橋扶佐子	附設高中校事務室	附属図書館事務部 御井図書課 係長
矢岡 和美		附属図書館事務部 御井図書課

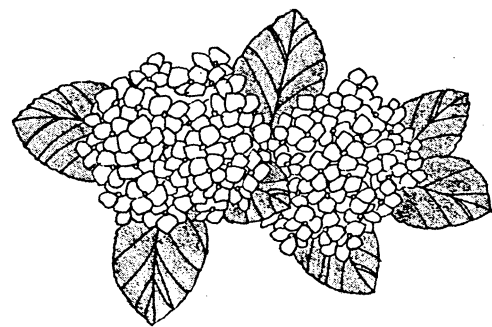
以上平成17年 4月 1日付

寄 贈 図 書 (学内関係者)

2004/12/01～2005/04/30受入分

寄贈者氏名	著 者 名	タ イ ト ル	出 版 社
大家 重夫	大家重夫著	唱歌『コヒノボリ』『チューリップ』と著作権： 国文学者藤村作と長女近藤宮子とその時代	全音楽譜出版社
大矢野栄次	大矢野栄次著	経済政策の考え方：マニフェストを読む前に	中央経済社
狩野 啓子	岡野幸江 [ほか] 共編	女たちの戦争責任	東京堂出版
河内千栄子	Chieko Kawauchi 著	Pre-task planning in L2 oral performance： quantitative and qualitative approaches	金星堂
高栢 真一	高栢真一著	アメリカ管理会計生成史：投資利益率に基づく 経営管理の展開	創成社
張 国興	中國經濟年鑑編輯委員會 [編輯]	中國經濟年鑑 中文海外版1981	香港現代文化企業 公司
張 国興	經濟日報社編	中華民國經濟年鑑 中華民國67年	經濟日報社
張 国興	中華經濟研究院編輯	華僑經濟年鑑 東協篇中華民國八十九年版	僑務委員會
張 国興	中華經濟研究院編輯	華僑經濟年鑑 欧非篇中華民國八十九年～ 九十年版	僑務委員會
張 国興	中華經濟研究院編輯	華僑經濟年鑑 美洲篇中華民國八十九年～ 九十年版	僑務委員會

* 敬称略50音順



館 務 報 告

(平成16年6月～平成17年4月)

御井図書館運営委員会

○平成16年6月2日(水)16時～

報告

1. 図書館ニュース6月号(55号)について
2. 筑後文化資料室作業部会について

議題

1. 平成16年度学部総記図書、教育用基本図書、一般教養図書及び電子図書の募集結果について
2. 「知の玉手箱」について
3. 加除式図書の中止と再購入について
4. 次回運営委員会について

○平成16年7月7日(水)16時～

報告

1. 父母の会、後援会学生用図書費について
2. 平成16年度私立大学研究設備整備費等補助金(特定図書)の申請について
3. 「知の玉手箱」の原稿募集について
4. 筑後文化資料室作業部会について
5. 8月15日の閉館について
6. 電子ジャーナルのトライアルについて
7. 加除式図書の中止と再購入について
8. 洋雑誌の蔵書点検について

議題

1. ハーウッド文庫のマイクロ化について
2. 2005年購入雑誌の調査について
3. 次回運営委員会の開催について

○平成16年9月1日(水)16時～

報告

1. 2005年購入雑誌の調査について
2. 筑後文化資料室作業部会について
3. ハーウッド文庫のマイクロ化について

議題

1. 300号館火災による図書について
2. 平成16年度学科充実図書及びバックナンバーの追加募集について
3. 平成17年度予算計上にかかる改築について
4. 寄贈図書について
5. 図書の購入について
6. 次回運営委員会の開催について

○平成16年10月6日(水)16時～

報告

1. 筑後文化資料室作業部会について
2. ハーウッド蔵書にかかる写真の提供について

議題

1. 平成17年度私立大学研究設備整備費等補助金(特定図書)にかかる希望調査について
2. 「知の玉手箱」の募集について
3. 平成17年度学科充実図書等の募集について
4. 平成17年度講義用参考図書の募集について
5. 図書館ニュースへ学生一人あたりの年間貸出数の掲載について
6. オリエンテーションについて
7. 平成16年度学科充実費図書等の追加募集の結果について
8. 次回運営委員会について

○平成16年12月1日(水)16時～

報告

1. 平成16年度私立大学研究設備整備費等補助金(特定図書)の内定について
2. 個人研究費購入図書の締切りについて
3. 筑後文化資料室作業部会について
4. 父母の会費、後援会費の図書予算について
5. 成人の日「1月12日(月)」の開館について

議題

1. 平成17年度私立大学研究設備費等補助金(特定図書)の申請について
2. ビジネス研究科からの運営委員の選出について
3. 年末年始の閉館について
4. 次回運営委員会について

○平成17年2月2日(水)16時～

報告

1. 平成17年度学科充実図書等の選書について
2. 筑後文化資料室作業部会について
3. 平成17年度運営委員会委員について

議題

1. 図書の除籍について
2. 市内大学図書館と久留米市民図書館の相互貸借事業について
3. 研究室貸出図書リストの配布について
4. 次回運営委員会について

○平成17年3月2日(水)16時～

報告

1. 「知の玉手箱」の配布方法について
2. 貴重本室等の移転工事について
3. 久留米市図書館西分館の図書について

議題

1. 平成17年度父母の会、後援会の図書予算について
2. 久留米市立図書館との相互協力に関する協定について
3. 次回運営委員会について

○平成17年4月6日(水)16時～

報告

1. 平成17年度御井図書館の図書予算について
2. 筑後文化資料室作業部会について
3. 「知の玉手箱」の配布について
4. 研究室貸出図書リストの回収状況について
5. マイクロ資料の利用について

議題

1. 御井図書館運営委員会の開催曜日及び開催時間について
2. 本学創立記念日にかかる開館等について
3. 「御井図書館ニュース」巻頭言等の執筆依頼者について
4. 筑後文化資料室の設置について
5. 次回運営委員会について

図書館利用状況 (2004年度)

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数		27	27	30	31	28	27	30	28	27	28	27	30	340
入館者数	前年同期比	3,156	-1,972	4,355	6,565	-47	682	-550	4,872	3,163	1,465	72	30	21,791
	学内者	23,495	25,976	31,416	43,912	11,267	16,335	25,421	28,093	26,737	28,608	9,614	8,849	279,723
	前年同期比	-49	-90	15	-29	-39	1	-49	46	93	14	32	-112	-167
	その他学外者	152	143	278	184	203	192	238	367	369	108	163	106	2,503
地域住民登録者数	前年同期比	10	-23	2	1	1	-9	-1	1	3	6	3	-4	-10
		56	13	28	21	20	12	12	8	12	13	9	4	208
貸出冊数 (学生)	前年同期比	519	200	474	-156	-18	295	301	281	126	-122	-101	-9	1,790
	全体	1,833	2,517	2,999	3,975	1,154	1,495	2,460	2,565	2,815	2,941	661	421	25,836
	前年同期比	225	210	262	152	27	13	146	112	17	47	-18	15	1,208
	内、夜間	425	641	818	982	78	206	640	696	603	707	0	30	5,826
	前年同期比	59	134	15	43	-40	117	132	46	-34	-36	-13	15	438
	内、土、日曜	153	248	217	363	172	211	283	215	240	251	81	46	2,480
一人当たりの貸出数	0.29	0.40	0.48	0.63	0.18	0.24	0.39	0.41	0.45	0.47	0.10	0.07	4.10	
貸出冊数 (教職員)	前年同期比	145	76	69	-18	91	-42	6	184	-60	100	414	-58	907
	全体	320	279	308	259	234	202	295	342	268	303	616	211	3,637
	前年同期比	8	23	65	16	1	18	40	37	-24	10	0	9	203
	内、夜間	50	70	96	70	3	30	55	67	55	45	0	17	558
	前年同期比	12	0	7	18	-6	5	5	1	41	4	-13	-1	73
内、土、日曜	23	8	19	47	9	18	12	22	60	20	22	6	266	
貸出冊数 (その他学外者)	前年同期比	-29	-109	-48	-18	-30	45	51	0	5	31	-14	10	-106
	全体	87	99	137	37	121	162	155	133	101	36	112	115	1,295
	前年同期比	1	-11	15	-1	18	2	10	5	8	-1	-3	9	52
	内、夜間	15	33	55	4	22	25	59	27	21	0	0	12	273
	前年同期比	-21	-24	-46	-8	11	21	60	-13	-23	21	-27	2	-47
内、土、日曜	15	39	26	18	43	49	80	43	9	21	30	39	412	
AVライブラリー 利用件数	前年同期比	-2	3	33	-7	-4	15	0	10	5	16	25	71	165
	学生	17	32	47	12	13	32	19	25	22	24	40	77	360
	前年同期比	5	30	14	8	5	0	15	-9	50	-3	0	-2	113
	教職員	9	43	28	11	7	0	22	7	53	1	8	0	189
	前年同期比	-4	4	4	2	1	1	0	0	0	1	-1	-1	7
	その他学外者	2	4	4	2	1	2	0	0	0	1	0	0	16
相互利用 (文献複写) 申込件数	前年同期比	6	20	76	74	166	46	63	19	31	21	10	48	580
	学生	78	97	206	189	227	153	182	171	125	123	102	134	1,787
	前年同期比	3	6	-50	19	-38	102	-12	41	-24	49	-15	21	102
	教職員	80	85	38	89	50	158	56	55	48	105	36	54	834
	前年同期比	-2	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
その他学外者	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	3	
相互利用 (現物貸借) 申込件数	前年同期比	0	2	37	23	2	-6	-5	6	12	-1	-4	7	73
	学生	5	15	41	29	5	4	5	21	18	4	5	10	162
	前年同期比	1	4	-1	3	10	9	3	-1	7	9	2	1	47
	教職員	9	8	8	17	20	20	15	16	11	18	5	13	160
	前年同期比	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他学外者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

〈貸出冊数についての注記〉

1. 教職員の貸出には、専任教員の研究室貸出分を含まない。
2. “夜間”とは、17:00~20:00の夜間開館時間を指す。
*なお、4月1日~4月12日、8月2日~9月17日、2月1日~3月31日の期間は夜間開館を行っていない。
3. 地域住民の貸出は、7月6日~7月30日、1月4日~1月28日の期間は停止している。
4. 学生一人当たりの貸出数は、平成16年5月1日現在の御井キャンパスの学生数で算定。

編集・発行 久留米大学御井図書館

〒839-8502 久留米市御井町1635

TEL (0942) 44-4015

FAX (0942) 43-0348

<http://www.mii.kurume-u.ac.jp/miilib/>